

多収な飼料用とうもろこしの優良品種、早中生種「スノーデント118」の特性

[要約]

飼料用とうもろこし「スノーデント118」(DKC61-24)は、相対性熟度(RM)118の早中生種で、草姿は長程で茎葉ボリュームに優れており、耐倒伏性が強く、乾物収量及び推定TDN収量が非常に多収という特性をもっている。県下全域の栽培が可能で、2期作の前作等4月下旬までの早播き栽培で安定した収量が得られる。

畜産試験場(草地・放牧経営部)

連絡先

0974-76-1248

[背景・ねらい]

飼料用とうもろこしは、栄養収量が最も高い飼料作物であるが、多様な特性を持った数多くの品種が市販されており、しかも数年単位で品種更新が行われていることから、作付品種の選定を行う判断材料が求められている。

そこで、市販品種のうち有望度の高い品種について本県における諸特性を明らかにし、優良品種の選定を行った。

[成果の内容・特徴]

早中生種優良品種「スノーデント118」(DKC61-24)の特性は以下のとおりである。

- 1 絹糸抽出期は「セシリア」(平成13年県奨励品種採用品種)より2日遅く、熟期は中生の早(RM118)に属する。
- 2 稈長は「セシリア」の110%程度と長程であるが、着雌穂高は「セシリア」より若干高い程度である。
- 3 耐倒伏性は台風による折損等が他品種より少なく、強～極強である。
- 4 ごま葉枯病抵抗性は「セシリア」と同程度で、中である。
- 5 平成15、16年の平均収量は「セシリア」に比較して、生草重で112%程度、乾物収量で110%程度、TDN収量で110%程度であり、極めて多収である。
- 6 乾物雌穂重割合は「セシリア」と同程度と高く、TDN含量は高い。

[普及対象]

県内全域

[成果の活用面・留意点]

- 1 とうもろこし2期作体系の前作等4月下旬までの早播き栽培に適する。
- 2 TDN含量が高いことから、酪農経営向きである。

[関連データ]

表1 生育特性（早中生品種）

試験 年度	品種名	播種	発芽	発芽	初期	雄	穂	絹	糸	稈長	着雌	倒伏	折損	ゴマ	虫害
		日	期	良否	生育	開花期	抽出期	穂高	cm	cm	%	%	1~9	%	
	セシリア	4/18	4/25	8.3	9.0	7/ 3	7/ 3	214	113	0.0	0.4	5.3	5.9		
H15	NS745	4/18	4/26	8.0	8.7	7/ 3	7/ 6	225	107	0.0	0.8	4.7	0.8		
	DKC61-24	4/18	4/26	8.7	9.0	7/ 4	7/ 5	232	121	0.0	0.0	6.0	2.0		
	セシリア	4/15	4/22	9.0	8.7	6/28	6/28	256	141	0.0	0.0	2.0	2.0		
H16	NS745	4/15	4/22	9.0	8.7	6/27	6/28	273	135	0.0	0.0	1.7	2.0		
	DKC61-24	4/15	4/22	9.0	9.0	6/29	6/30	284	144	0.0	0.0	2.0	0.0		
参考	NS745	6/ 3	6/ 9	9.0	6.3	7/29	8/ 2	267	127	-	95.7	3.7	-		
H16	DKC61-24	6/ 3	6/ 9	9.0	7.7	7/28	7/30	261	121	-	79.6	4.3	-		

注：1)発芽良否、初期生育は 1(極不良)～9(極良)

2)H16年度6/3播種分の折損には倒伏、虫害等を含む(台風被害により折損被害が激しかった。)

3)ゴマ葉枯病は 1(無)～9(甚大)

表2 収穫特性（早中生品種）

試験 年度	品種名	収穫 日	収穫時 熟度	生草収量			有効雌 穂割合 %	乾物収量			乾物雌穂 重割合 %	推定TDN 収量 kg/a
				茎葉	雌穂	総重		kg/a	kg/a	kg/a		
	セシリア	8/ 7	黄熟中	359	159	519(100)	100	65	82	147(100)	56	107(100)
H15	NS745	8/13	黄熟中	451	153	604(116)	94	79	84	163(111)	52	118(110)
	DKC61-24	8/13	黄熟中	421	164	585(113)	100	78	89	167(114)	53	121(113)
	セシリア	7/28	黄熟期	570	181	751(100)	98	113	87	200(100)	44	140(100)
H16	NS745	7/28	黄熟期	664	167	831(111)	100	121	85	206(103)	41	143(102)
	DKC61-24	8/ 2	黄熟期	654	181	836(111)	100	116	97	212(106)	46	150(107)
参考	NS745	9/ 1	乳熟期	564	152	717(95)	94	104	75	179(90)	42	124(89)
H16	DKC61-24	9/ 1	乳熟期	495	153	648(86)	97	100	78	177(89)	44	124(89)

注：1)推定TDN収量 = 乾物茎葉重 × 0.582 + 乾物雌穂重 × 0.850

2)()は各年度の「セシリア」に対する比数

[発表文献 等]

畜産試験場成績報告書（平成15～16年度）